



令和6年度秋田市エイジフレンドリーパートナー表彰候補者一覧

「秋田市エイジフレンドリーパートナー報告書」（令和6年4月末日提出締切）の令和5年度取組状況から、以下の5者を表彰候補者とし、選考委員会で選考しました。

登録順	表彰候補者
1	生活協同組合コープあきた
2	株式会社山田相談薬局
3	株式会社岡精組
4	旭建設株式会社
5	イオン東北株式会社秋田事業部イオン土崎港店

令和6年度 第1回秋田市エイジフレンドリーシティ行動計画推進委員会 のご意見等について(報告)

1. 第3次行動計画の進捗状況

ア	評価に変化のあった事業は、具体的な事業名を示せば、より理解しやすい	行動計画取組事業実績に前年度の評価を掲載する方向で検討したい。
イ	前年度より評価を下げた事業の理由(A→B)	希望数や申請数が予定より減少したり、天候や資材繰りに左右され実施に支障があったため。
ウ	C評価が継続している事業の要因と今後の取組 (介護予防ケアマネジメント事業(100))	事業の検討や着手はしているものの未だ実施に至っていないため。今年度は実施予定。

2. 行動計画取組事業実績

ア	基本目標6・8について市民参加や健康づくり関連の指標について。評価が低いものが多い。(類似意見あり)	健康関連の指標は、国でもスタンダードな指標がある。医療技術の進歩や、がんの罹患が減少するなど長期的に見ていく目標が多い。
イ	中心市街地等にぎわい創出(47)事業はA評価と思われるが、B評価としている理由は何か	R5年度に新たな事業を加えた。定まっていない部分もあることから評価を控えめにした。

【事業内容の確認等】

ア	木造住宅耐震改修等事業(29) 補助額の見直し等を行うと高齢者住宅の耐震化率も上がるのではないか	自己負担額の軽減等が課題であると認識しており、次期秋田市耐震改修促進計画の策定に合わせ、秋田県とも協議しながら、課題解決に向けての調査研究を進めている。
イ	家族・地域の絆づくり推進事業(56) 町内会への出張講座は年間で何件受付しているのか	年5回(予算上5回が上限)
ウ	かぞくぶくぱっく事業(111) 詳細を知りたい(別紙資料あり)	図書館の司書が選んだ本を複数冊セットにして貸し出すサービス。未就学児、小学校低学年、高学年、中高生・大人の4コース。

3. エイジフレンドリー指標実績値

(1) 質問

ア	4-1社会参加や市民参加をしている高齢者をトータルで数値化するのは難しいか	現時点では意識調査により傾向を確認している。全数把握は難しい。
イ	7-1暮らしに役立つサービス冊子掲載事業者の減少要因	業者の廃業のほか、掲載を見送った業者もある。
ウ	8-1秋田市の健康寿命と平均寿命について、男性の平均寿命と健康寿命の差が1.44才と大変短く全国や秋田県は8才の差があるが、間違いでないか	国では、国民生活基礎調査(3年に1回の大規模調査)をもとに算出。本市は、「不健康」のデータ=要介護度を独自に入手し、平均寿命と健康寿命を算出しているため、違いが見られる。
エ	8-2要介護認定を受けている人のうち、認知症と疑われる割合は?	調査中

(2) 意見

ア	1-3特殊詐欺被害件数の増加 原因を考え対処したい	R3年頃から被害件数は年々増加しており、高齢者以外の被害件数がかなり増加しているのがわかる。
イ	4-1過去1年以内に趣味・スポーツ・文化・生涯学習などの社会活動に参加した高齢者の割合が減少したことについて徹底的に分析するべき	5年に一度の調査で見ている数値だが、平成27年度とR2年度の数値であり、新型コロナウイルス感染症の影響が大きいと思われる。
ウ	4-5地域サロン開催数の減少について、原因を考え対処したい	コロナ禍前ほどではないが、講座の出席者数が回復傾向となっているが、R5年度の状況はまだ反映されていない。
エ	6-1日常的にボランティア活動を行っている人数の減少原因を考え対処したい	介護支援ボランティアの減少が影響している。介護施設等では現在もまだコロナの影響があり、受入れを制限したままの施設も多いことから伸び悩んでいる。
オ	6-3シルバー人材センターへの登録は60歳以上ですが65歳以上の登録者の指標を用いていくことも要検討	会員登録している65歳以上の人数 R5:845人、R4:838人、R3:841人 (※R5平均年齢 70.1歳)

4. パートナーの取組

ア	新規パートナー事業者の場所ごとの数値を出し てもらうことは可能か	資料の作成を検討する。
---	-------------------------------------	-------------

5. 令和6年度の主な普及啓発について

ア	エイジいきいきポイントについて、「会員のみ」というものが散見された。広く開かれたものを取り上げるべきではないだろうか	「会員のみ」であっても新たに会員となれば参加できるものであることから今後は表記の仕方を工夫したい。
---	--	---

6. その他

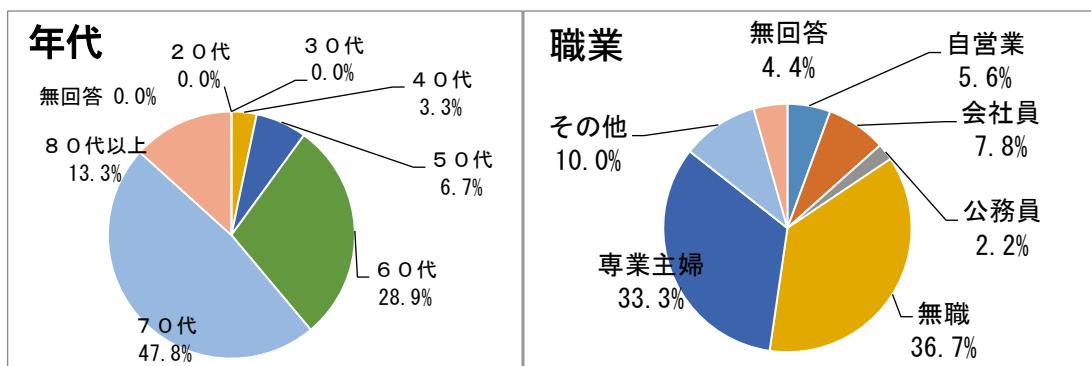
ア	認知症サポーター養成講座の受講者が減っているが内容の見直しなど必要ではないか	講座内容は全国一律で決まったものだが、一定程度のかたが受講したことから、新規の拡大が難しい。今後は特に中高生へ力を入れていくほか新規登録パートナー事業者へも受講を促していく。
イ	エイジフレンドリーシティ推進についての各課の「温度差」を感じる。今後の委員会では、関連部署の担当者を交えて話し合いができればと思う	エイジフレンドリーシティの推進への温度差については、当推進担当のアピール不足もあると捉えている。市民同様、もっと理解を深める必要があり、府内研修などを検討しているところである。
ウ	「日本初のエイジフレンドリーシティ 秋田」という「ブランド」「キーフレーズ」をよりアピールする画期的な一歩が必要。「デジタルシニアの都市 秋田」というイメージを膨らませて、全国に発信できる秋田市であってほしい	参考にさせていただき、今後の取組に反映させたい。
エ	コインバスなど利用できない障がい者は、車で移動するしかない場合が多くあるが、コインバスなどの利用料より高額な駐車料が発生する。公共、民間施設の車等の駐車料金を割引や無料などを設けてほしい。また、千秋公園の駐車場は駐車可能台数が少ないので、障がいのある人は、循環器・脳脊髄センター向かいのバス専用駐車場を使わせてほしい	現在の状況を確認の上、担当課に情報提供した。



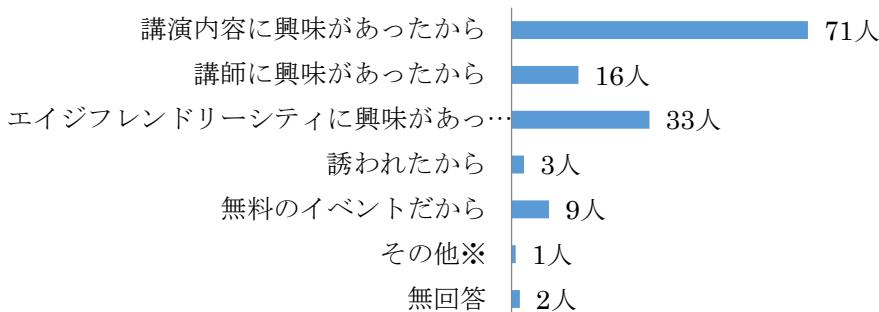
令和6年度普及啓発およびプロモーション事業の状況について

1 エイジフレンドリーシティ講演会

- (1) 日 程 令和6年5月14日（火）13:30～15:00 市庁舎5階正庁
- (2) 内 容 「ワンダフルエイジング～人生後半を豊かに生きるために～」
講師：日下 菜穂子氏 同志社女子大学 現代社会学部教授
- (3) 参加数 106名（定員 80名）
- (4) アンケート結果 回答 90名（内訳）男性 16.7%、女性 77.8%、無回答 5.6%



参加するきっかけ



自由記述から

- 「全世代に聞いていただきたい講演会だった」（60代女性）
「わくわくすることを探そうと思う」（60代女性）
「講演者の言葉に励まされ頑張る力が湧いた」（60代女性）
「老化の捉え方がポジティブで、理解されていることがうれしく心強かった」（60代女性）
「土日開催にして若者にも聞いてもらいたい内容だった」（60代男性）
「先生の話す理想の形と現実の自分がかけ離れている」（70代男性）

2 エイジフレンドリーシティの日記念講座（認知症サポーター養成講座）

- (1) 日 時 令和6年8月24日（土）11:00～12:30
(2) 会 場 アルヴェ2階多目的ホール
(3) 参加数 (R6) 44名 うちパートナー事業者 5名
 (R5) 26名 うちパートナー事業者 15名

3 エイジフレンドリー映画祭

- (1) 日程 令和6年8月20日（火）から3週連続の火曜日 各日2回上映
(2) 会場 アルヴェシアター

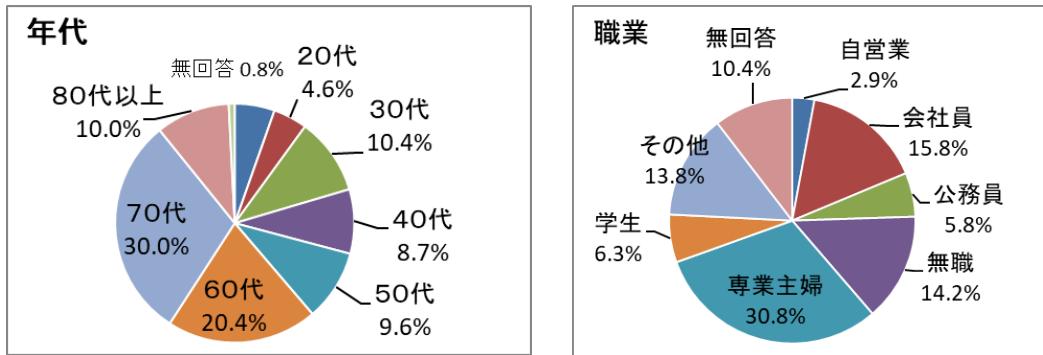
日付	タイトル	出演者	着席者数
8月20日	こんにちは、母さん	吉永小百合、大泉洋	200
8月27日	ゴジラー1.0	神木隆之介、浜辺美波	148
9月3日	ターシャ・テューダー静かな水の物語	ターシャ・テューダー	220
合計			568

4 エイジフレンドリーシティスタンプラリー

- (1) 日 程 令和6年11月1日（金）～11月30日（土）
(2) 内 容 参加したパートナー事業者のうち、異なる2店舗からの購入で、対象となる店舗の商品引換券に応募できるもの。
(3) 当選数 110人（抽選で、3,000円券×10人、2,000円券×100人）
(4) 参加者 (R6) 21事業者（128店舗）
 (R5) 20事業者（123店舗）
(5) その他
 - ・新規参加店舗は9店舗で、理美容や薬局、ガソリンスタンドなど、これまでになかった業種となっており、より多くの市民の参加を期待している。
(※4店舗は参加とりやめ)
 - ・令和5年度は商品引換券の利用の多くが大型スーパーなどに偏っていたため、今年度はあらたに商品引換券の種類を「中小店舗専用」と「中小店舗、大型店舗共通券」の2種類に分け、利用先が分散されるよう工夫した。

5 いきいきエイジの日

- (1) 日 時 令和6年8月24日（土）11:00～15:00
(2) 会 場 アルヴェ1階きらめき広場
(3) 内 容 ステージ：高橋三姉妹の秋田民謡、マジックショー、音体操
ブース：いきがい、健康、生活をテーマに設置
(4) 協 力 (R6)パートナー事業者13、市民活動団体2、市内5、他団体3 計23
(R5)パートナー事業者11、市民活動団体3、市内5、他団体6 計25
(5) 参加数 (R6)のべ1,668名（実人数 約370名）
(R5)のべ1,567名（実人数 約350名）
(6) アンケート結果 回答数240名（内訳）男性22.5%、女性74.2%、不明3.3%



自由記述から

- 「またこういう機会があったら参加したいです」（多数）
「元気で過ごすためのいろんな情報があり、よかったです」と思います」（60代・女性）
「三世代で出かけるきっかけになった」（30代・女性）
「いろいろなコーナーがあり、ワクワクしたりドキドキしたりで、とても「しげき」的でした」（70代・男性）
「いろいろとプレゼントがもらえてうれしかったです」（50代・女性）

6 エイジいきいきポイント

- (1) 日 程 令和6年9月1日（日）から10月31日（木）まで
(2) 内 容 市主催の講座や健康づくりの対象事業参加者にポイントを付与。
2ポイントで30名に映画鑑賞券が当たる抽選に応募できるもの。
(3) 対象事業数 (R6) 94事業 24課所室、(R5) 93事業 25課所室
(4) 応募数 (R6) 220件、(R5) 283件

7 担当プロモーション活動

(1) 令和6年度の実績

月	日	内容	講座名	人数
9	26	ブース	いきいき健康スポーツ教室	52
10	11	講座	女性学級「南部ひまわり学級」	18
10	12	ブース	市民健康フォーラム	64
10	20	ブース	ユービスまつり	43
合計				177

(R5) 参加者 205名(計5回)

※このあと 11月、12月、2月に講座を予定

(2) 内容

ア 講 座 エイジフレンドリーパートナーとのコラボ講座として、市の取組紹介と、パートナーが実施する講座をあわせて実施する。

○連携パートナー

(ア) 株式会社境田商事（食器の卸・販売業）

皿の絵付け体験

(イ) ホロースペース ハル（訪問美容業）

頭皮ケア、セルフマッサージのしかた

(ウ) 南山デイリーサービス（乳製品宅配サービス）

善玉菌や腸などをテーマにした健康に関する講座

(エ) 食 navi ステーション（介護食品開発・販売業）

栄養バランスを考えた食事をテーマにした講座

イ ブース 市主催事業等でのシールアンケートによる周知啓発

(参考) 「コラボ出張講座」開催の様子(10月11日@南部市民サービスセンター別館)



(参考) 「いきいきエイジの日」協力一覧

各ブース等参加者のべ人数

ブース名	事業者名	人数
1 見守り機器紹介	ALSOK秋田株式会社	70
2 贈与・相続・遺言の無料相談	あきた終活支援センター	25
3 善玉菌と健康のおはなし	株式会社南山デイリーサービス秋田店	87
4 いきがいマッチング&スマホ相談	株式会社ALL-A	22
5 AI歩行診断と健康マッサージ	株式会社フレアス秋田事業所	80
6 電動車いすの展示・体験コーナー	株式会社サンメディカル秋田店	22
7 スマホと生活の困りごと相談会！	片づけのミウラ	14
8 認知機能向上トレーニングゲーム	一般社団法人コラップ	65
9 握力測定＆ぬりえ体験	第一生命保険株式会社 秋田支社	120
10 ナイスな宅配サービス	株式会社ナイス	30
11 ガス会社の安心安全サポート案内	東部ガス株式会社 秋田支社	42
12 おなかの健康	秋田ヤクルト販売株式会社	180
13 生前整理・遺品整理のご相談	株式会社かえる堂	2
		計 759

市民活動

1 水彩画	めだかの学校	40
2 マジック	秋田県マジック同好会	60
		計 100

庁内

1 生涯学習紹介	生涯学習室	22
2 防災グッズ紹介	消防本部予防課	135
3 子ども消防服	保健予防課、特定健診課	94
4 フレイル予防	中央図書館明徳館	55
5 電子書籍	長寿福祉課	127
		計 433

その他

1 就業相談	シルバー人材センター	73
2 eスポーツ体験	eSocial Cue株式会社	82
3 ガーデニング相談	奈良園芸相談	37
		計 192

ブース合計 1,484

ステージ

1 高橋三姉妹の秋田民謡	高橋三姉妹	70
2 マジックショー	秋田県マジック同好会	40
3 音体操で健やかに！	佐々木 菜穂子 先生	30
		計 140

ステージ合計 140

認知症サポーター養成講座 44

総合計(参加者のべ人数) 1,668

← ガラポン賞品一覧



(参考) 「いきいきエイジの日」イベントの開催状況

